

「新行財政改革実行プラン」による平成20年度削減額について

新行財政改革プランでは、行政評価システムを活用し、全ての事務事業について見直しを行うとしています。平成20年度は、競争入札の導入等、設計の見直しや仕様の見直し、事務処理の改善・工夫などにより47事業で約7千2百万円、また、人件費については、退職者の不補充、定年年齢の見直し（技労職）給与構造改革に伴う給与表の切替えなどにより約6億3千7百万円、合計約7億9百万円の削減を図りました。

平成20年度削減額

新行財政改革実行プランによる平成20年度削減額 709,138千円（前年度比 55.3%）

(内訳)

1 「全事務事業の見直し」に基づく事業費の削減額（47事業:71,743千円）（前年度比 9.6%）

競争入札の導入等による経費削減（11事業:44,142千円）

ア 従来随意契約で行っていた案件について透明性の確保及び競争原理を導入するため競争入札への見直しを図り経費削減に努めた。（7事業:42,013千円）「内訳 - ア」

(主な事業)

・「固定資産（土地・家屋）評価基礎調査事業」

航空写真撮影業務を除く固定資産（土地家屋）評価基礎調査業務について、競争入札を実施し委託料の削減を図った。

・「基本計画・実施計画進行管理事業」

価格のみならず、発注性能を総合的に評価を行う、総合評価競争入札を実施し委託料の削減を図った。

・「千葉県知事選挙事業」

前回までは随意契約で実施していたが、他の業者でも委託事務が可能になったことから、競争入札を実施し経費の削減を図った。

イ 設計の見直し、仕様の見直しにより契約額の削減が図られたもの。（4事業:2,129千円）「内訳 - イ」

(主な事業)

・高齢者総合計画見直し事業

高齢者総合計画策定業務委託にあたっては、仕様の見直しを行い経費の削減を図った。

・水防事業

土のう作成業務委託にあたり、新規に作成しないで既存の土のうで詰め替えを行い経費の削減を行った。

事務事業の見直しによる経費削減（36事業:27,601千円）「内訳」

(主な事業)

・リサイクル活動協力事業

市民や事業者からの資源に対する意識の向上により資源物の減量となり経費の削減を図った。

・市民農園事業

市民農園事業を（財）シルバー人材センターに運営を移行したことにより経費の削減を図った。

・クリーン作戦実施事業

一般廃棄物等のごみの減量や、市民や自治会などのごみへの意識が高まり、ボランティア活動が実施されたことにより経費の削減を図った。

2 人件費に係る削減額（削減額 637,395千円）（前年度比116.8%）

退職者の不補充、定年年齢の見直し（技労職）給与構造改革に伴う給与表の切替えなどにより削減が図れた。

平成15年度から平成20年度の削減額

	事務事業費の削減	人件費の削減	計
平成15年度	<p>「事務事業改革プラン」</p> <p>削減額:約4億3,800万円</p> <p>主な内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公用自動車管理方法等の見直し(集中管理化、小型化の促進) ・各種業務について民間委託の検討、実施(水道局浄水場運転管理業務など) ・各種事業の廃止・実施内容の見直し 	<p>削減額:約2億5,800万円</p> <p>主な内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 退職者不補充 特別職・管理職手当削減 	削減額:約6億9,600万円
平成16年度	<p>「緊急削減プラン」</p> <p>削減額:約10億5,500万円</p> <p>主な内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域融和施設整備事業(施設規模の縮小等) ・焼却炉排出ガス等分析委託及び焼却施設運転業務委託に指名競争入札を導入 ・新規浄水場整備事業における工事について一般競争入札を導入 ・各種契約における仕様の見直し、競争入札の導入及び事務事業の見直し 	<p>削減額:約3億1,200万円</p> <p>主な内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 退職者不補充 特別職・管理職手当削減 	削減額:約13億6,700万円
平成17年度	<p>「新行財政改革実行プランに基づく削減」</p> <p>削減額:約2億5,000万円</p> <p>主な内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 競争入札の導入等による経費削減 ・公害測定機器の更新契約 ・クリーンセンター施設管理事業 設計の見直し、仕様の見直しによる経費削減 ・市役所庁舎管理業務の見直し 事務事業の見直し ・ごみ焼却炉の運転方法の改善や工夫 ・し尿処理施設修繕箇所の再精査 	<p>削減額:約3億7,300万円</p> <p>主な内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 退職者不補充 特別職・管理職手当削減 	削減額:約6億2,300万円
平成18年度	<p>「新行財政改革実行プランに基づく削減」</p> <p>削減額:約3億800万円</p> <p>主な内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 競争入札の導入等による経費削減 ・全庁LAN機器の更新契約 ・リサイクル館運転等業務委託 ・消防車両の購入契約 設計の見直し、仕様の見直し ・学童保育事業の警備業務を単年度契約から長期契約に変更 事務事業の見直し ・利根運河植栽事業を市民参加で実施 ・窓口封筒の作成を市内企業の協力で実施 ・ホームページにおいてバナー広告を実施 	<p>削減額:約7億7,800万円</p> <p>主な内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 退職者不補充 調整手当から地域手当への改正 定年年齢見直し 特別職・管理職手当削減 	削減額:約10億8,600万円
平成19年度	<p>「新行財政改革実行プランに基づく削減」</p> <p>削減額:約7億5,200万円</p> <p>主な内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 競争入札の導入等による経費削減 ・小山小学校建設等にPFI事業を導入 ・ごみ収集業務委託を競争入札に変更 ・旧焼却場解体工事にて競争入札を採用 設計の見直し、仕様の見直し ・基幹系システムのダウンサイジング化 ・つばさ学園送迎バス運転業務において再任用職員の活用 	<p>削減額:約5億3,000万円</p> <p>主な内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 退職者の不補充 定年年齢の見直し(技労職) 給与構造改革に伴う給与表の切替え 特殊勤務手当の一部廃止 	削減額:約12億8,200万円

	<ul style="list-style-type: none"> ・農道の表層打替工事における工法の見直し 事務事業の見直し ・ごみの燃焼効率向上の工夫による燃料費の削減 ・市道補修工事において各工区の現場状況を再精査し、対象区間を削減 ・東幼稚園廃園により運営経費を削減 		
平成20年度	<p>「新行財政改革実行プランに基づく削減」</p> <p>削減額:約7,200万円</p> <p>主な内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 競争入札の導入等による経費削減 ・固定資産(土地家屋)評価基礎調査業務において、競争入札を実施 ・基本計画・実施計画進行管理事業において総合評価競争入札を実施 ・千葉県知事選挙事業において競争入札を採用 設計の見直し、仕様の見直し ・高齢者総合計画策定業務委託の仕様の見直し ・土のう作成業務委託において既存の土のうを活用 事務事業の見直し ・資源物の減量に応じて経費の削減 ・市民農園の運営を移行し経費を削減 ・ごみへの意識向上等による回収経費の削減 	<p>削減額:約6億3,800万円</p> <p>主な内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 退職者の不補充 定年年齢の見直し(技労職) 給与構造改革に伴う給与表の切替え 	<p>削減額:約7億1,000万円</p>
計	削減額:約28億7,500万円	削減額:約28億8,900万円	削減額:約57億6,400万円